令和 4年 5月14日

1.開催概要

フィールドオブクラフト倉敷 2022

https://field-of-craft.com

開催日時 令和 4年 5月21日 (10時00分 ~17時00分)

22日(10時00分~16時30分)

イベント主催者 フィールドオブクラフト実行委員会

代表者 実行委員長 宮井 宏

住所 岡山市北区富田町 1 丁目 1-10

連絡先 電話番号 070-5302-8207

メールアドレス jimu@field-of-craft.com

会 場 倉敷市芸文館前広場

所在地 倉敷市中央 1 丁目 1-8

会場の収容率 収容定員なし

(大声なし)

人と人とが触れ合わない間隔

参加人数 1日1時間当たり1000人 延べ7000人

2.基本的な感染防止(1/3)

開催にあたっては、以下の項目を満たしてください

1	飛沫の抑制の 徹底 (マスク着用・ 大声を出さない)	【大声なしの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスク(不織布マスクを推奨。以下同じ。)の正しい着用や大声を 出さないことを周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合、 個別に注意、退場処分等の措置を講じる
		【大声ありの場合】 飛沫が発生するおそれのある行為を抑制するため、適切なマスクの正しい着用や常時大声を出す行為の禁止を周知・徹底し、そうした行為をする者がいた場合、個別に注意、退場処分 ◆ 等の措置を講じる
		 ※大声の定義は、前頁の【補足】を参照 ※大声を伴う可能性のあるため収容率 50%とする場合でも、常に大声を出すことは飛沫防止の観点から望ましいものではないため、対策を徹底すること ※飛沫が発生するおそれのある行為には、大声での会話を誘発するような、大音量での BGM や応援などを含む ※適切なマスクの着用の正しい着用については、厚生労働省ホームページ「国民の皆様へ(新型コロナウイルス感染症)」を参照
2	手洗い、 手指・施設消毒 の徹底	こまめな手洗いやアルコール消毒による手指消毒の徹底を促 ◆ す(会場出入口等へのアルコール等の手指消毒液の設置や場内アナウンス等の実施など)
		◆ 主催者側による施設内(出入口、トイレ、共用部等)の定期的 かつこまめな消毒の実施

2.基本的な感染防止(2/3)

_	色イリク心ス	<u>~ . 7 </u>	<u> </u>
3	換気の徹底	*	法令を遵守した空調設備の設置による常時換気又はこまめな換気(1時間に2回以上・1回に5分間以上等)の徹底 ※室温が下がらない範囲での常時窓開けも可 ※屋外開催は上記と同程度の換気効果と想定 ※必要に応じて、湿度40%以上を目安に加湿も検討
4	来場者間の 密集回避	♦	入退場時の密集を回避するための措置(入場ゲートの増設や 時間差入退場等)の実施
		•	休憩時間や待合場所での密集も回避するための人員配置や 導線確保等の体制構築 ※入場ロ・トイレ・売店等の密集が回避できない場合はキャパ シティに応じ収容人数を制限する等、最低限人と人とが触 れ合わない程度の間隔を確保
		•	【大声なしの場合】 人と人とが触れ合わない間隔の確保 【大声ありの場合】 前後左右の座席との身体的距離の確保
	飲食の制限	•	飲食可能エリアにおける感染防止策(飲食店に求められる感 染防止策等を踏まえた十分な対策)の徹底
5		•	長時間マスクを外す飲食は、隣席への飛沫感染のリスクを高めるため、飲食は飲食専用エリアのみとし、観客席など飲食専用エリア外では自粛 ※発声がないことを前提に、飲食時以外のマスク着用の担保
5	飲食の制限		や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等 の対策ができる環境においては、この限りではない
5	飲食の制限	•	や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等
5	飲食の制限	*	や、マスクを外す時間を短くするため食事時間を短縮する等 の対策ができる環境においては、この限りではない

2.基本的な感染防止(3/3)

	出演者等の 感染対策	•	有症状者(発熱又は風邪等の症状がある者)は出演・練習を
			控えるなど、日常からの出演者(演者・選手等)の健康管理を
			徹底する
			※体調が悪いときは医療機関等に適切に相談
6		•	休憩時間や待合場所での密集を回避するための人員配置や
			導線確保等の体制を構築する
		•	出演者(演者・選手等)やスタッフと観客がイベント前後・休憩
			時間等に接触しないよう確実な措置を講じる(誘導スタッフ等
			必要な場合を除く)
	参加者の 把握等	*	時差入退場の実施や直行・直帰の呼びかけ等イベント前後の
			感染防止の注意喚起
		•	チケット購入時又は入場時の連絡先確認や接触確認アプリ
			「COCOA」等を活用した参加者の把握
			※接触確認アプリ「COCOA
			を活用
7			※原則、参加者全員に対してアプリダウンロードまたは、氏
			名・連絡先等の把握を徹底
		•	入場時の検温、有症状(発熱又は風邪等の症状)等を理由に
			入場できなかった際の払い戻し措置等により、有症状者の入
			場を確実に防止
			※チケット販売時に、有症状の場合は早めに連絡・キャンセル
			することを周知すること

- ●上記の各項目に加え、各業界が定める**業種別ガイドライン**を遵守すること (参考)内閣官房 HP 業種別ガイドライン一覧: https://corona.go.jp/prevention/
- ●チェックリストを記入後、イベント主催者のホームページや SNS 等へ公表すること ホームページや SNS 等を作成していない場合は、当日会場の目立つ場所に掲示する こと